燕市立燕東小学校　学校だより

あすなろ

令和８年４月８日
Ｎｏ．１

↓学校ホームページ

“あすなろ”の樹のように

校長　鈴木　華奈子

　前庭の桜も満開となりました。春の日差しを受け、輝くようです。子どもたちも元気に登校し学校に明るい声が響いています。
「あ、ここだ！」「こっちだよ。」　　「ありがとう！」
　玄関では、新しい学年の下駄箱・傘置き場で、自分や友達の所を見つけ、教えあいます。
　教室では、先生の名前に隠れた言葉を探すクイズで盛り上がっています。
「難しくなってきたね。ヒントです。最後に”様”がつきます！」
「え～？」「あ、分かった！」「私も！」「はい」「はい」　「どうぞ」
「えーーーと、んーと･･･」みんな、ゆったり待ちます。
「･･･････か･み･様？」　「･･･正解です！」
「すごいねぇ！」「なるほどぉ～」教室中拍手でいっぱいです。

　20 分休み、環境にまだ慣れない子に「一緒にあそぼ」「ねぇ、何が好き？何したい？」と、遊びに誘う子どもたち。そのうち･･･ニコニコ　安心の笑顔が溢れます。
　一年のスタート。始業式で子どもたちと考えた「あすなろ児童会」の“あすなろ”に込められた意味と、子どもたちの姿が重なります。
　“あすなろ”はヒノキに似た樹。「明日はヒノキになろう」と目標に向かい一生懸命成長する樹。
　小さな種が芽生え、弱い光も栄養にしてゆっくり力を蓄える。雪の重さにも折れず、しなやかに耐える。仲間と一緒に支え合い励まし合って、少しずつ、ゆっくり成長し、大きな大きな樹になる。それが“あすなろ”の樹。今年も、“あすなろ”のように、互いに支え合い伸び合う素敵な仲間「東っこ」とともに、職員一同、力を合わせ歩んでまいります。引き続き、ご理解とご協力をお願いいたします。

※ ※

＜東っこたちを、力強く支えてくださっている皆様がお越しくださいました＞

〇地域コーディネーターさんの言葉〇
～たくさんのハピネスを創出しよう～
活動を通し、達成感・幸せ・充実の共育を

○ PTA 会長団の皆さんの言葉 ○
保護者の皆さんが楽しく参加できる取組を
力を合わせ、子どもたちのために